



ゆっころ通信

HPのURLが新しくなりました。
<http://yukkora.jp>

社会福祉法人ゆっころ 〒301-0834 茨城県龍ヶ崎市古城3204
<http://yukkora.jp> / 電話:0297-85-4301

H27年度の事業開始に向けて



理事長 杉江 彰

平成27年度のスタートは、社会福祉法人ゆっころの第6期目の開始にもなります。第6期も引き続き4期目の理事長として選任されました杉江 彰です。よろしくお願いたします。ゆっころは開設以来、「居場所、働く場所、住む所」の3点セットが保障されてこそ精神障害者が安心して地域で暮らし続けることができる、という基本方針の元に事業を進めてまいりました。この方向をこれからも大事にしていきたいと思います。



地域活動支援センターふれんど
グループホームボランペの家
施設長 猪瀬 厚

皆さんこんにちは。昨年10月より、つくばみらい市に板橋マリナーがオープンしました。板橋マリナーは就労継続支援B型、地域活動支援センター、グループホーム、相談支援事業所を行っております。近くに來たらお立ち寄りくださいませ。お待ちしております。



就労継続支援B型
フレッシュグリーン
施設長 松橋 和枝

フレッシュグリーンではおいしいおからパンやお菓子ときれいな花苗を作っています。買ってくださいる方々に喜んでいただけるような商品づくりを心掛けて利用者の皆さんとともに心を込めて作っていきます。



地域活動支援センター
ゆうあいワークイン
施設長 吉田 満輝

気持ちにゆとりを持ちながら生活リズムを整えたい方や日中の活動場所をお探しの方など、お気軽にご相談ください。軽作業をはじめとして、いろいろなプログラムを用意しています。



就労継続支援B型
花農場
施設長 加瀬 由子

花農場では地域の皆さまに喜ばれる花苗を心を込めて生産することを通じて、利用者の皆さんの生きがいをも育てたいと思っています。自分らしい自立した生活を目指した支援をいたします。



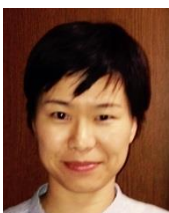
地域活動支援センター
わかば
施設長 松川 武史

松川です。どうぞ気軽に声をかけてください。私のモットーは今も大切に、将来も大切にします。利用者の方の活躍を応援していきたいと考えています。よろしくお願いたします。



就労継続支援B型
ともだち村
施設長代理 水挽 由美子

こんにちは。就労を担当しております。養鶏作業、農作業、給食事業、軽作業などを行っております。私たちと楽しく仕事しましょう。待ってま〜す。板橋マリナーで自然卵の販売も行っております。



グループホーム
古城の家
施設長 田代 弘美

こんにちは、田代です。大役に身の引き締まる思いです。初心忘れず、抱え込まず、地域で生活する共生者として支援してゆきたいと思えます。未熟ものですが皆様のお力をお借りして頑張ります。



特定指定相談支援事業所
マリナー 相談支援専門員
大林 さおり

障がいを持つ方が利用したいサービスを上手に使い、生活がしやすくなるようにお手伝いしていきます。お気軽にご相談ください。待ってま〜す。

今年は何男です。

古城の家 M. Kさん

自分は、古城の家に入所して問題が多くて大変でした。ついこの間、48歳を迎え、豆まきを古城でおこない、福男に選ばれました。古城の家で一斉にいろいろなものをまき、活気あふれました。今は花の仕事をしています。これからも人生でいろいろあると思いますが頑張っていくつもりです。今は一日一日を大切にしていける気持ちが少しあります。最後になりますが、ゆっこのみなさん大変だとは思いますが頑張ってください。

福は内。福は内。

古城の家 K. Mさん

平成27年2月3日に、古城の家で豆まきをやりました。今年は、私と松尾さんがひつじ年、年男ということで二人で鬼を退治しました。今年は、新聞紙で洋服を作りそれを着て、台の上に乗ってまきました。まいたのは、豆の他チョコレートなどのお菓子もありました。おかげさまで、古城での生活も3年2カ月を過ぎ毎日楽しい日々を過ごしています。



少し恥ずかしいそう
な
Mさん(右)
Kさん(左)

プログラム 外食会

ゆうあいワークイン 施設長 吉田 満輝

今回は、ゆうあいワークインの定番プログラム「外食会」をご紹介します。

遡ること7年前。

ある日、利用者さんから「回転寿司に行ってみたいけれど、行く機会がなくて…」という相談がありました。

「それではセンターのプログラムとしてみんなでやってみようか。」ということになり、第1回目の外食会が実現したというのが外食会の始まりです。

以来、毎月1回の食事会が今日まで続いています。

最近は、ラーメン、牛丼、カレーなど、お店のレパートリーも増え、市内の飲食店の情報を集めたり、広告に入っているクーポン券などを利用して楽しんでいます。

みんなで野菜栽培

わかば 施設長 松川 武史

わかば施設横のスペースにて季節の野菜を作っています。

野菜は脇役である事が多かったのですが、野菜の良さも見直されてきています。最近では大根、小松菜、春菊など種から蒔いて育てました。参加メンバーは2~5名です。

興味を持ってくれたメンバーが時折参加する事もあります。特においしかったのは適度な大きさに育った大根です。その大根で味噌汁を作りました。

大根の葉の苦みや、大根の身の甘さが出ていて、大変美味でした。

皆で育てた事で美味しさも一層感じられました。

現在はスナックエンドウを植えてます。春になったら美味しいスナックエンドウが出来るのを楽しみにしています。

児童発達支援事業所とふれんずのコラボ

ふれんず 施設長 猪瀬 厚

つくばみらい市内の児童発達支援事業所「いぶき」「そら」と合同で1月17日板橋マリナーサロンにおいて、うどん打ちを行い大勢で賑やかな雰囲気の中行いました。

粉から捏ねて生地を伸ばし、伸ばした生地を食べやすい丁度良い太さに切り、大汗をかきながらうどん作りを行いました。時間はかかりましたが、それぞれの個性が出たコシの強いうどんが出来上がりました。

「難しいと思ったけど実際にやってみて簡単にできるんだな〜」「うどん作りは初めての経験で疲れた〜」「もうちょっとうどんを細く切れば良かったな〜」などいろいろな感想が出ておりました。また何かでコラボしたいです。

験で疲れた〜」「もうちょっとうどんを細く切れば良かったな〜」などいろいろな感想が出ておりました。また何かでコラボしたいです。



フレッシュグリーン・わかば合同研修旅行

フレッシュグリーン 指導員 八木 美智子

2月25日(水)、フレッシュグリーンとわかばによる、初の合同研修旅行に行ってきました。行き先は、フレッシュグリーンの2大看板である、パンや菓子作り(食品)と花苗作り(園芸)に関連した施設ということで、水戸市にある「水戸市植物公園」と「お菓子夢工場」に決定しました。10:00にわかばからバスとワゴン車に分乗し、最初の目的地「水戸市植物公園」へ、いざ出発!

「水戸市植物公園」では、一年を通して屋内外問わず様々な植物や花を觀賞することが出来ますが、なかでも圧巻だったのは、熱帯果樹温室の“魅惑の球根ベコニア展”でした。スタンドタイプとハンギングタイプの色鮮やかな大輪のベコニア80株を目の前にして、思わず「うわ〜っ、綺麗!!」「すご〜い!!」の声が上がります。

植物や花を観て回りお腹もすいたところで、お楽しみの昼食の時間です。今回は、水戸市内でお弁当の調理、配達、販売を行っている「社会福祉法人コーアイ村 コーアイキッチン」さんに、手作り弁当を植物園まで配達していただきました。就労継続支援 A 型の施設で働

くスタッフの皆さんが、旬の素材を使い、まごころを込めて作ってくれたお弁当を美味しくいただきました。

昼食後は、いよいよ最後の目的地である「お菓子夢工場」です。創業150年の水戸の老舗製菓会社「亀印製菓株」の施設である、お菓子夢工場には、製菓工場、お菓子博物館、亀印本店やレストランまであります。懐かしの駄菓子から世界の伝統菓子まで、お菓子の歴史や数々のお菓子コレクションを見て回り、また、製菓工場で行っているお菓子作りの一部も見学しました。最後は、亀印本店にてショッピングを楽しみ、帰路につきました。

今回の研修旅行では、施設の見学だけでなく参加者同士の交流を深めることもでき、実りある一日になったのではないのでしょうか。



美しく咲き競うベコニアの下で



お菓子夢工場

工賃向上のための事業所研修会で発表しました

花農場 施設長 加瀬 由子

3月17日、茨城県主催の工賃向上のための事業所研修会が水戸の総合福祉センターで開かれました。その中で、25年度、26年度と工賃向上推進アドバイザー派遣事業を利用して積極的に工賃向上に取り組んでいる花農場が、好事例紹介ということで発表を行いました。

目標工賃達成指導員の多田公樹職員が、五百人余りの聴衆を前にして、花農場の作業内容の紹介や工賃向上推進アドバイザーの株式会社FVP稲山さんから学んだ工賃の算出方法や損益計画をしっかりと立てること等、工賃向上への取り組みを写真や図を使い丁寧に説明しました。

いくつかをご紹介します。

【ありがたい花農場の姿】

- ①主人公が誰かを忘れない
(障がいを持った方の生きがい作りを支える)
- ②できないと決めつけない
(障がいの特性を考慮しつつもその方の持つ能力が発揮できるように支援する)
- ③自己実現のためのネットワークを大切に
(様々な社会資源、医療、家族と連携する)
- ④いつかは工賃3万円
(障害年金+3万円で自立した生活を)

【花農場の決意】

- ①職員全員が工賃向上への思いを共有する!
- ②職員不足をチームワークで乗り切る!
- ③福祉の事業所ということに甘えない!
(立派な花苗を育て町中を飾りたい)
- ④質の高い支援を目指すことと工賃向上を目指すことは方向性は同じ

30分弱の発表の最後に、多田さんは自らの当事者としての立場を皆さんに話し、その自分だからこそできる支援を続けていきたいと締めくくりました。

最後に、私からも読者の皆さんへ報告です。

多田さんは、この2年間仕事を続けながら勉強を重ね先日社会福祉士国家試験に合格を果たしました。多田さん自身の自己実現が、利用者の皆さんの勇気と希望につながります。

これからも職員一丸となって支援に取り組んでいきたいと思っております。



笑顔が優しい多田さん

きらくやまで意見交換会をしました

ふれんず活動便り

1年前ふれんずにソーシャルワーク(社会福祉)実習に来た井上さんと佐々木さんコンビが3月4日登場し、きらくやまで利用者の皆さんと意見交換会を行いました。

「久しぶりに会う人への会話」というテーマで、久々に会った人と緊張せずに話す方法やアイデアなどみんなで話し合い様々な意見を出し合いました。皆さんに積極的に参加していただき、実施する側、進行する側として勉強になりました。

お二人からの感想

井上さん…精神と言う病気は一人一人病状が違い支援の仕方も一人一人違うことがわかり勉強になった。その人にあつた支援の難しさを感じました。実習では、ふれんずの職員の方々にお世話になりました。高齢者福祉に進みますが常にここでの実習経験を生かし考えていきたいと思ひます。ありがとうございました。

佐々木さん…様々な個性がある中で行事を自分で計画し、レクや相談をやっていく難しさに気付いた。花農場で仕事し感じたことは、実力はあるが社会に踏み出せないことがもったいないということ。支援者として今後も目指す目標を達成できるよう寄り添って考えていきたいと思ひます。実習ではお世話になりました。



この春東京福祉大学を卒業したお二人。井上優輝さん(左)は高齢者福祉施設へ、佐々木恒介さん(右)は花農場でのアルバイトを経て病院へ就職しました。一期一会の出会いを大切に。これからの二人のご活躍をお祈りいたします。

ゆっこらからのお知らせ

平成27年3月8日 第6期第1回目の理事会が開かれ、杉江彰が引き続き理事長を務めることになりました。新しい役員は、下記の通りです。

杉江 彰	理事長(兼評議員)	植松 和俊	評議員	三輪 正行	評議員
糸賀 淳	理事(兼評議員)	遠藤 むつよ	評議員	牛腸 真司	監事
猪瀬 厚	理事(兼評議員)	大久保 タイ子	評議員	渡辺 正春	監事
長瀬 紀一郎	理事(兼評議員)	柴 眞	評議員		
平山 勝代	理事(兼評議員)	竹之内 啓吾	評議員		
松橋 和枝	理事(兼評議員)	多田 公樹	評議員		
吉田 満輝	理事(兼評議員)	塚本 武志	評議員		

退任者:(理事)植松和俊、西村庚二 (評議員)西村庚二 (監事)秋元猛
 新任者:(理事)猪瀬厚、吉田満輝 (評議員)多田公樹 (監事)牛腸真司

ゆっこら事業所一覧



事業所名	☎	所在地
本 部	0297-85-4301	〒301-0834 龍ヶ崎市古城3204 古城の家2階
ゆうあいワークイン	0297-64-1335	〒301-0005 龍ヶ崎市川原代町2422-10
花農場	0297-64-1393	〒301-0005 龍ヶ崎市川原代町2422-11
古城の家	0297-85-4304	〒301-0834 龍ヶ崎市古城3204
ともだち村	0297-58-5201	〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-1
ふれんず(本部)		〒300-2312 つくばみらい市神生530 きらくやま
ふれんず(板橋マリーナ)	0297-58-0466	〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-4
ポランペの家	0297-57-0756	〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-4
相談支援事業所マリーナ	0297-58-3670	〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-4
わかば	029-836-8544	〒305-0861 つくば市台町 1-2-2 谷田部老人福祉センター
フレッシュグリーン	029-875-3680	〒305-0861 つくば市谷田部4701-2